

2014年8月5日
2054号

奈良県版 221号

平和新聞

発行 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝 1-4-9 平和会館
Tel 03 (3451) 6377 FAX 03 (3451) 6277
奈良県平和委員 Tel 0743-20-7183
Fax 0743-20-7184
〒639-1104 大和郡山市井戸野町 9-6
narakenheiwainkai@iris.eonet.ne.jp

第21回平和のための 「奈良市戦争展」開催 平和を守るために戦争を語り継ぐ

7月24日から27日まで4日間、奈良市生涯学習センターにおいて、第21回平和のための奈良市戦争展を開催しました。主催は、奈良市平和委員会、新婦人奈良支部、奈良市教職員組合などで構成する同実行委員会。

今回の戦争展では特別展示としてフォトジャーナリスト山本宗補写真展 戦後はまだ一刻も刻まれた加害と被害の記憶」を展示。山本宗補氏による特別講演会も開催。山本氏は講演で、8年がかりで取材した戦争体験者のそれぞれの重たい証言を紹介し、憲法9条を守り日本を再び戦争する国にさせないために、かつて日本が行った侵略戦争という歴史的事実を、国民が共有することの大切さを強調されました。



【来場者の感想】
山本宗補さんの写真パネルをじっくり見てると涙がといてくるのをおさえられません。七一歳女性）
貴重な資料を公開していただきました。五九歳男性）



山本宗補さん

設計、保険医協会が「医と倫理」というテーマで731部隊などのパネル展示を行いました。4日間で約五百名の市民の来場がありました。戦争展会場で一名平和委員会に入会新聞も購読していただきました。



山本宗補講演会

りそのまま書き表されていて、小学校や中学校では習わない戦争の事実を知ることができた。学校では、日本が他国からされた被害しか教わらなかったが、本当は日本の攻撃が被害を生み出していたと知った。十三歳女子中学生）

山本宗補さんの後援が勉強になり、とても価値のある内容でした。ありがとございました。五一歳女性）

DVD 証言 中国人強制連行」を観に来た。知らないことが多く驚いた。観てよかった。罪悪感のなさ、生命と人権の軽視、精神主義、洗脳が恐ろしい。知らないということ、本音が戦前と戦後と異なる。これが、反中、反韓という前に真実を



保育園児に絵本の読み聞かせ